

河川整備先進地の 視察研修を行いました

茶郷川治水協議会では、今後の茶郷川改修に向けて知識や意識を高めるため、10月24日に参加者25名で魚沼市の一級河川「西又川（にしまたがわ）」と一級河川「三用川（みようがわ）」の視察研修を行いました。

研修先では、新潟県魚沼地域振興局地域整備部治水課長より、西又川と三用川の被害状況や改修事業の概要について説明を受けました。

西又川は、魚沼市堀之内市街地を流れる延長4,500mの一級河川であり、平成29年7月豪雨で河川の流下能力を大きく上回る洪水が発生し、溢水や越水が生じ、広範囲な浸水被害など、大規模な被害が発生しました。

河川改修事業は、平成29年度から事業総延長4,033mを施工中であり、流下能力の向上や河岸侵食や局部的な洗掘を防ぐため、河道掘削、堤防整備、護岸整備、橋梁架替などを行う予定です。

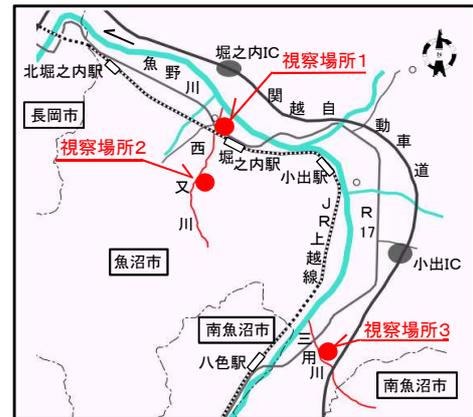
三用川は、魚沼市小出、大浦・虫野地区を流れる延長7,360mの一級河川であり、同市十日町地先で堤防が破堤し、国道17号が通行止めになるなど、大規模な浸水被害が発生しましたが、視察時には既に災害復旧は完了していました。

三用川は以前より河川改修事業を実施しており、引続き河道掘削や護岸工等を施工中です。

その他、現在改修事業を行っている小千谷市内の表沢川を見学しました。

整備区間940mのうち、放水路区間580m、現川拡幅区間360mであり、現在、放水路区間と現川拡幅区間の一部640mを施工中です。

(表沢川の写真は、後日撮影したものを掲載しています。)



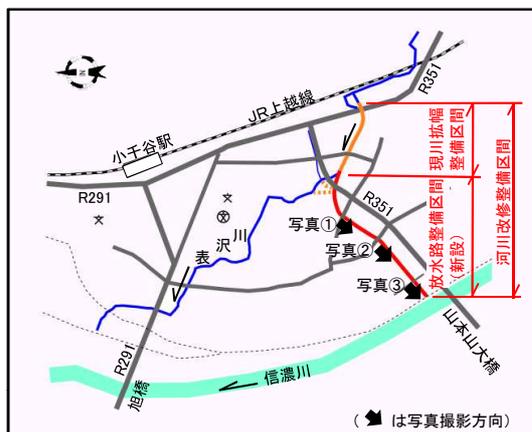
西又川の浸水状況などの説明を受ける(視察場所1)



西又川の被災個所の説明を受ける(視察場所2)



三用川の被災・復旧状況の説明を受ける(視察場所3)



表沢川放水路工事状況(写真①)



表沢川放水路工事状況(写真②)



表沢川放水路工事状況(写真③)

環境整備部会（茶郷川環境整備協議会）の視察研修を行いました

茶郷川環境整備協議会は、毎年1回、視察研修を行っています。

今年は、10月30日と31日に参加者8名で山形県山形市・天童市のボランティアグループ「立谷川花さかじいさん」を訪問しました。

茶郷川と同じく、雑草、雑木が繁茂しTVや洗濯機などの廃棄物が不法投棄されていた状況を憂い、創始者が1人で河川整備を始めたのをきっかけに、平成24年にボランティアグループ「立谷川花さかじいさん」を立ち上げ、「草刈りがいらぬ 芝ざくらの桃源郷」を目指して河川の美化に取り組んでいます。

団体の立ち上げのいきさつや芝桜の維持管理方法などを学ぶことができました。



芝桜満開時の立谷川河川敷き(説明資料より)



団体代表者より説明を受ける参加者



視察時の立谷川河川敷き



現地を視察する参加者

■問い合わせ先

事務局 / 〒947-8501 小千谷市城内2-7-5 小千谷市建設課 (電話83-3514)